

プランクトン調査結果のお知らせ

本日、午後1時すぎから野見湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で144cells/ml確認されました。今回の調査で漁業被害が想定される細胞密度に近い観測層は1層でした。しかし、潮流や風などで「濃縮」された状態で養殖施設を通過すると、漁業被害が発生するおそれがあります。また、降雨の後、天候が回復すると再び増殖する可能性がありますので、引き続き慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

表 プランクトン(cells/ml)

		コクロディニウム・ポリクリコイデス
湾奥ブイ (透明度:4.2m)	2m	29
	5m	8
	10m	8
馬の背3番 (透明度:4.6m)	2m	144
	5m	63
	10m	60
ガラク (透明度:5.5m)	2m	10
	5m	21
	10m	23

		コクロディニウム・ポリクリコイデス
白浜 (透明度:5.8m)	2m	3
	5m	35
	10m	19
大谷漁港口 (透明度:4.2m)	2m	12
	5m	8

